



がっこう  
学校だより

じゅうてんもくひょう

重点目標 「スマイル100% ~つなげよう 自分のハート♡みんなのハート♡」

# 和の玉まるく！

2023(令和5)年

やまとしりつしづやしやうがっこう  
大和市立渋谷小学校

がっこう  
5月号



## 「125年目の開校記念日の話」

4月21日は渋谷小学校の開校記念日です。学校は125年目を迎えました。今年一年間が終わると125年間学校が続いたということになります。125年間を過ごすことができた来年度にはお祝いの行事もみんなで行いたいと考えています。4月21日の日には、渋谷小学校の歴史に目を向けるきっかけとして、お昼の給食の時間を使って「特別放送」を行いました。校歌が流れて始まった放送で校長から「開校記念日」のお話と歴史ある渋谷小学校に通っている素晴らしさと感謝について次のように話しました。

『渋谷小学校は大和市の多くの学校の中でも一番古い歴史のある学校です。学校がない昔の子供たちは、家のお手伝いをたくさんして働いていました。掃除機や洗濯機のような便利な機械はありませんでしたから、小さな子の面倒を見ながら、忙しく家のお仕事をしていました。その空いた時間で通える子は「読み」「書き」「そろばん」を教わる「寺子屋」という学習教室で学ぶことができました。この地域では「札ノ辻」に小さい寺子屋があったそうです。150年前になると子供たちが集まる学校を作ろうということになり、各地で学校が作られ始めました。その中で渋谷小学校の前身となる小さな「学校」がこの地域にもいくつか作られました。そして、この小さな学校が少しずつ大きくなったり、合わさったりしながら、125年前の明治32年に4月1日に地域にあった学校の一つにして「渋谷小学校」が誕生しました。

創立当時の渋谷小学校は児童が300名、先生が12名、小さな校舎と教室に桜丘や福田、上和田、下和田、渋谷と広い地域から多くの児童が集まり過ごしていました。ようやく、家の仕事を気にせず、子供たちが集まって一緒に学ぶ楽しみを持つことができるようになりました。

その後、明治から大正になり、さらに「昭和」の時代になります。皆さんのおじいさんやおばあさん、そして校長先生や教頭先生が小学生だった50年前くらいまでには今の学校と同じでランドセルで学校に登校し教科書をひらいてみんなで勉強し、体操着に赤白帽で体育をしたり、給食を食べたり、今と同じ学校の姿になりました。校長先生が渋谷小学校に入学する約10年前の昭和36年には、渋谷小学校のみんなが仲良く明るく過ごせるようにと願いを込めて、中央昇降口の前にある「和の玉」が設置されました。校長先生も1年生の入学式の日に和の玉を笑顔で友達と触りながら過ごしたのを今でも覚えています。今、皆さんと渋谷小学校の合言葉にしている「スマイル100%」のもとなる玉でもあります。その後、子供の数が増えて、渋谷小学校を中心に、桜丘小学校、上和田小学校、福田小学校、下福田小学校、そして今はない下和田小学校、と多くの学校に分かれていきました。近くの学校は渋谷小学校から分かれた仲間の学校です。

まだまだたくさんの昔話がありますが、昔の渋谷小学校の話はこれから皆さんにも調べてみてほしいと思います。校長先生の知っていることは皆さんにもお話していきたいと考えています。これから一年間、学校の歴史にも目を向けながら、学校があることに感謝して、気持ちよく過ごしやすい、「スマイル100%」の学校になるように「和の玉」の心をもって力を合わせて過ごしていきましょう。』 校長